

とよなかの農道具

豊
農具

豊中市教育委員会

はじめに

豊中市は大阪平野の北西部に位置し、猪名川の流れと千里丘陵の緑という豊かな自然環境に包まれて、かつてはそこここに牧歌的な風景の広がるのどかな農村地域でした。しかし、そのような風景は、いわゆる高度経済成長とともに遙かに急速な開発の中で失われていき、今日ではもはや過去のものとなりつつあります。

本市では、市民の方々のご協力を得て、市内で使用されていたさまざまな生活用具の収集と保存に努めてまいりました。それらの生活用具は、豊中の地に暮らしていた人々の生活のあり方を知るうえで、欠くことのできない貴重な資料であり、これを後世に伝えていくことは現代に生きる私たちの義務であると考えております。本書は、これらの収集資料のうち、特に農業に関連したものを紹介するものです。ご協力いただきました方々に御礼申し上げるとともに、本書が、かつて農村地域であつた郷土・豊中の生活について考えるきっかけになれば幸いと存じます。

平成八年（一九九六年）三月

豊中市教育委員会

教育長 青木 伊織

例 言



▲ 近代の農作物（『グラフとよなか』No.26 1990年 より）

1. 本書は、平成四年度より同七年度にわたって実施した豊中市教育委員会所蔵の民具の調査記録より、主に農具について報告するものである。ただし、地元の方々の保管によるものが一部含まれている。詳細は巻末の目録を参照願いたい。
2. 民具調査は、近藤雅樹氏（国立民族学博物館）の指導を仰ぎ、水口千里氏（水口町歴史民俗資料館）の協力のもとに豊中市教育委員会社会教育課が行なった。上新田地区の農事廬「米作りの一年」（2-5ページ）は、中尾七重氏（元・財団法人民家集落博物館）の調査成果を利用し、中尾氏に新たにイラストを作成していただいた。
3. 本書の執筆は、おおむね右の方々に分担していただいた。農具使用状況のイラストを香川雅信氏（大阪大学大学院）が担当した。執筆の分担については各文末を参照されたい。
4. 基礎資料となる民具の実測図の作製には、以下の方々に参加していただいた。

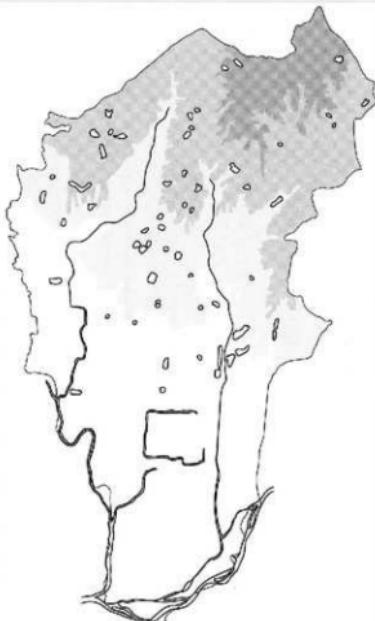
阿部彩子 天野太郎
大本純子 井上素子 井上京枝子 内田民枝
高畠善信 川村清志 黒瀬道子 近藤雅樹
武田和代 歲暮真紀 中本晴一 藤内礼子 別所美幸
間處裕弥子 真鍋昌良 水口千里 山本一 古田聰子 米田実

(収録地)
5. 所収実測図には、実測者名の他、原則として個別台帳を元に資料名、採集地、材質を付記し、台帳等の記録がない部分については「」内に記した。構成上、実測図の縮尺が利用しにくいものとなつたこと、乾拓採集作業等を別途行なつたため、本書の作成にあたり補訂された部分があることを断つておく。
6. 本書の編纂は、中村ひさ子（豊中市教育委員会社会教育課）が担当し、長畠京子がこれを補助した。一部の資料写真については、柳本照男（同社会教育課）が撮影した。
7. 市所蔵の民具は、すべて地元の方々のご寄贈によるものである。また、本書の作成にあたつては、現在も農業に従事しておられる方々に、お忙しさ中にも関わらず快く時間を持いていただき、機械化が進む前の農作業について多くのことをご教示いただいた。記して感謝いたします。



▲とよなかの位置

とよなかの環境



▲地形図



▲近世村割図

※1 「近世村割図」は、明治18年～20年の陸軍参謀本部陸地測量部測図をもとに作成された、「豊中市史」第2巻（1959年）掲載の図（本文中3頁）をもとに、現在の鉄道の主要駅の位置を記したものである。

※2 地形図は同測図を参考に宅地開発以前の地形をおおまかに表した。

※3 本文中の通名表記のうち、「桜井谷」には左の「近世村割図」中の野畠・少路・内田・堀原・北力畠山・南力畠山一帯を、「庄内」には島白・舟曲・三屋・牛立・祇江・馬江・洲御止・庄本一帯を含んでいる。

目

次

はじめに ······ I
例言 ······ II
とよなかの環境 ······ III
日次 ······ IV

絵で見る農業と一年のくらし ······ 1	米作りの一年—上新田の場合— ······ 1	屏風絵の中の農作業 ······ 2	農耕用屏風について(8) ······ 2
------------------------	-------------------------	--------------------	-----------------------

田の仕事と道具 ······ 1	たがやす ······ 1	さき／ふろぐわ／きくわ／つらだま／かなくわ／じくれん／びつちう／くわ／からす／まくわ／ならした／くびざ／くら／しりかせ／はなき／うしのくづ／かいばおけ／おしゃり／くまで ······ 22	そだてる ······ 1	なえかこ／たうえものさし／たうえわく／たうえなわ／はねつるべ／ふみくもの／とい／がんづめ／たかき／かいてんじ／しゅうかくする ······ 70	たがやす ······ 21	稻の種子は播き下す前に水に入れる ······ 6
糞の利用 ······ 1	かま／いねかりあ／たぶね／たこら／せんほ／き／かいでんだつ／くわ／みのなき／むしき／み／たるみ／せんぶう／とうみ／とおし／ある／せん／とおし／とうす／からうす／とます／とかま／じょう／たらあみき／たわら／みさき／さし ······ 46	ば之を皿の上に並べて適温の所に置けば一齊に且ちに發芽する ······ 1	田圃に發芽するものなり。 ······ 1			
かいせつ	よこち／なわないき／わらじあみい／ふ／みの牛の仕事 (45) ／雨乞い・虫よけ (56)	稻子發芽 ······ 1	稻の種子は播き下す前に水を入れ置くべし。 ······ 1			
米作りの風景	肥料の工夫 (69)	第六群 稲子の發芽	稻北の芽發子種			
田起こし・代かき (34) ／田植え (48)						
	99	70	6			



(海藻) (52) / 脱草 (57) / 刈り取り
 (乾燥) (74) / 脱穀・選別 (76)

畑の仕事と道具

交・野菜・果物
 とくわ・とんが／まだわ／げんべ／えからすき／くわわ
 り／つちくたき／さいどき／たにあげき／りょうびき・にち
 ようがけ／すじひき／かなざらえ／すいきり／あなつきぼう
 ／がり／くまで／くさけずり／まんのう／からさお／むぎう
 ちだい／むぎすりき
 生糸と木綿
 かいいだな・かいこい／わたりき／つむぎくるま／かせ
 ぐるま／いとまきくるま

畑作業の風景

畠作りと管理 (109) / 交の脱穀 (121)

竹林の仕事と道具

竹林の世話
 なげのほり・トング／ねきり／とうぐ／かこ

運ぶための道具
 かご／てんびんぼう／にぶるま

論考

豊中の農具 (解説)

回転除草器の構造と機能

豊中の筍掘り唄・一周辺地域との比較

中村ひさ子
 158 152 146 140 139

136 130 129

参考文献
 協力者一覧
 搭載資料目録
 卷末
 177 12 164

104 103

126



具用 蓑の蓑

し芒を去り、萬石後、穀屑等にてよく調製すれば、實を打ち落すに役立てる。第十四課 藜豆



具用 蓑の蓑

*次に使用した図版は『小學農業教科書』(大正、年発行)から引用しました。

豆は子實を未熟なる莢の殻、若しくは成熟せる後之を収めて食用に供す。子實は味噌又は菓子の原料にも供す。品種多く、花の色、莢の硬軟、蔓の有無によりて白花紫花軟莢硬莢蔓性矮性等の